

第 3 期 決 算 公 告

平成19年7月1日

名古屋市昭和区鶴舞二丁目17番17号

株式会社水の救急車

代表取締役 秋田 順司

貸借対照表の要旨 (平成19年3月31日現在)

| 資産の部 | | | 負債の部 | | |
|-------------|---------|--|-----------------|----------|--|
| 科 目 | 金 額(千円) | | 科 目 | 金 額(千円) | |
| 【流動資産】 | 111,747 | | 【流動負債】 | 36,605 | |
| 現 金 ・ 預 金 | 78,502 | | 買 掛 金 | 15,179 | |
| 売 掛 金 | 19,649 | | 未 払 金 | 4,808 | |
| 貸 倒 引 当 金 | △ 116 | | 未 払 法 人 税 等 | 180 | |
| 貯 蔵 品 | 60 | | 未 払 消 費 税 | 4,188 | |
| 立 替 金 | 13,651 | | 預 り 金 | 12,248 | |
| 【固定資産】 | 248,773 | | 負債の部合計 | 36,605 | |
| 【有形固定資産】 | 174 | | 純資産の部 | | |
| 工 具 器 具 備 品 | 174 | | 【株主資本】 | 75,389 | |
| 【無形固定資産】 | 74 | | 資 本 金 | 75,000 | |
| ソ フ ト ウ ェ ア | 74 | | 資 本 剰 余 金 | 25,000 | |
| | | | 資 本 準 備 金 | 25,000 | |
| | | | 利 益 剰 余 金 | △ 24,610 | |
| | | | そ の 他 利 益 剰 余 金 | △ 24,610 | |
| | | | 繰 越 利 益 剰 余 金 | △ 24,610 | |
| | | | (当 期 純 利 益) | (58,805) | |
| | | | 純資産の部合計 | 75,389 | |
| 資産の部合計 | 111,995 | | 負債及び純資産の部合計 | 111,995 | |

(注)1.記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(注)2.重要な会計方針

(1)資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準及び評価方法
個別原価法によっております。

(2)固定資産の原価償却方法

- ①有形固定資産
定率法を採用しております。
- ②無形固定資産
定額法を採用しております。

(3)引当金の計上基準

貸倒引当金
債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については税制基準に基づいて、回収不能見込額を計上しております。

(4)その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

- ①リース取引の処理方法
リース物件の所有権が借主に移転すると認めるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。
- ②消費税の会計処理
税抜方式で行っております。

(5)会計方法の変更

(貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準)

当事業年度より「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準第5号 平成17年12月9日)及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準適用指針第8号)を適用しております。

なお、従来の資本の部の合計に相当する金額は、純資産の部と同様であります。